

新幹線プレス	2020年8月5日	No.482
	発行者	杉澤秀則
	編集者	教宣部
	JR東海労新幹線地本	

大井事業所と三島事業所の 諸問題の解決に向けて SMTと団体交渉開催！

新幹線地本は、2020年8月5日、東京八重洲の貸し会議室で大井事業所と三島事業所の諸問題の解決に向けて、新幹線メンテナンス東海株式会社（SMT）と団体交渉を開催し議論しました。

新型コロナウイルス感染対策に関する申し入れ

組合は新型コロナウイルスの感染により通常の清掃作業に消毒作業が加わったので、作業時間の確保や要員を増やすことを要求しましたが、会社は問題ないという見解でした。害虫駆除剤で白く汚れた窓ガラスの清掃等については、現状を把握することになりました。マスクの配布については、会社が着用を指示しているので、マスクと消毒液は会社が用意すると回答しました。

出向組合員の労働条件改善に関する申し入れ

組合は年休が取得出来ないのは適正な要員が確保されていないのが原因であると主張しました。会社は、夜勤事業所は要員がいるが、日勤事業所は要員が足りていない状態である。自社のホームページやバイクルネクト（求人広告）を使って募集を行っているとは回答しました。

*他にも多くの問題点についてSMTと議論を行いました。内容については別途明らかにしていきます。今後も諸問題の解決に向けてSMT会社との交渉を推し進めていきます。